

人権週間講演会開催について

今年度、人権週間講演会を下記の要領にて実施します。学生・教職員の積極的なご参加をお願いします。

◆統一テーマ

「いのちと絆 ～誰もが輝ける多様な社会のために～」

◆趣 旨

近畿大学人権委員会では、年に3回開催している人権講演会の2019年度の統一テーマを「～誰もが輝ける多様な社会のために～」と掲げ、人権週間講演会を開催いたします。今回の講演会は、ハンセン病家族訴訟、SDGs、キャンパスハラスメントについて、講師をお招きしてお話をうかがいます。さらにDVD上映会では、インターネット・高齢者・外国人と人権、自閉症について上映いたします。多くの学生・教職員のみなさまのご参加をお待ちしています。

12月2日(月) 10:45 ～ 2号館 実学ホール

開催挨拶 人権委員会 委員長 土屋 孝次

講演会 ①

12月2日(月) 10:45 ～ 2号館 実学ホール

演 題 『ハンセン病家族訴訟が問うたもの～家族たちの想いとは何か』

我が国のハンセン病政策は、病歴者のみならず、その家族に対しても、大きな被害をもたらしました。本年6月27日、熊本地裁は、ハンセン病政策が家族らにもたらした被害を「人生被害」と位置づけてその責任を断罪するのに加えて、差別、偏見の除去を怠ったとして、厚労省、法務省、文科省の不作為責任も認めました。裁判に立ち上がった家族たちの想いを通じて、差別、偏見をなくすためにはどうした取組みが必要かを考えます。

よしだ てつなり
講 師 吉田 哲也さん (ハンセン病家族訴訟弁護団 弁護士)

講演会 ②

12月3日(火) 10:45 ～ 20号館 第1教室

演 題 『SDGs(持続可能な開発目標)』—その概要および人権との関連性—

2015年9月国連総会で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)。数多くの書籍や雑誌、YouTube等にアップロードされた解説映像、最近では阪急電鉄のSDGsトレインなどもあり認知も広がっている。しかしその一方で選択的な理解も広がっており、より包括的な理解が求められている。本講演では登壇者が考えるSDGsの7大特徴、とくに人権尊重性について解説し、より正確な理解を目指す。

おかじま かつき
講 師 岡島 克樹さん (大阪大谷大学人間社会学部 教授)

講演会 ③

12月4日(水) 13:15 ～ 20号館 第1教室

演 題 『キャンパス・ハラスメントの発生防止』

～誰にとっても快適な学習・教育・研究・労働の場とするために～

ハラスメントとは組織内で生じる優位な力を利用して行われる、受け手にとって嫌だと思われる理不尽な言動であり、大学・大学院においても様々な形で存在している。これらの中で教員-学生間で起こりやすいアカデミック・ハラスメントおよびセクシュアル・ハラスメントについて、また、上司-部下、先輩-後輩間で起こりやすいパワー・ハラスメントについて具体例を紹介し、発生を防止するための方策について述べる。

おごし くみこ
講 師 御輿 久美子さん (特定非営利活動法人アカデミック・ハラスメントをなくすネットワーク (NAAH) 代表理事)

「人の心を傷つける差別落書き」を発見された時は、人権事務室(1号館1階)までご連絡ください。

(裏面へ)

DVD 上映会 ①

12月2日(月)4時限、12月3日(火)4時限、12月4日(水)1・6時限、
12月5日(木)3・5時限、12月6日(金)1時限

『わっかカフェへようこそ』

(上映時間 35分)

東京下町の路地裏に和カフェがオープンするところから物語は始まります。この作品では「インターネットによる人権侵害」「高齢者の人権」「外国人の人権」の三つのエピソードをドラマや解説・インタビューなどで紹介した作品です。(東京都教育委員会)

『インターネットと人権』—加害者にも、被害者にもならないために— (上映時間 31分)

インターネットは、私たちの生活を豊かにする反面、人権やプライバシーの侵害につながる行為は後を絶たず、ネット上でいじめや中高生を巻き込んだ犯罪が大きな社会問題となっています。知識や意識が十分でない若い世代は意図せず加害者になることも少なくなく、ネットを利用する上での危険性や安全な利用法・対策について、まとめた作品です。(公財)人権教育啓発推進センター

DVD 上映会 ②

12月2日(月)5時限、12月3日(火)3時限、12月4日(水)5時限、
12月5日(木)2時限・4時限、12月6日(金)2時限

『君が僕の息子について教えてくれたこと』

(上映時間 78分)

日本の自閉症の若者とイギリス人作家の出会いが奇跡を生み、世界中に反響が広がった。日本の若者、東田直樹さんが発行した「自閉症の僕が飛び跳ねる理由」が自閉症の息子を持つイギリス作家の目に留まる。二人の出会いにより世界20か国以上で翻訳され、自閉症の子供を持つ世界中の多くの家族に希望の灯をともししていく様子を捉えたドキュメンタリー作品です。

(NHK エンタープライズ)

2019年度 人権週間講演会プログラム (12月2日(月)～6日(金))

	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)
1時限 (9:00～)			DVD 上映会① 場所:11月ホール小ホール		DVD 上映会① 場所:20号館第1教室
2時限 (10:45～)	講演会① 場所:2号館実学ホール	講演会② 場所:20号館第1教室		DVD 上映会② 場所:11月ホール小ホール	DVD 上映会② 場所:20号館第1教室
昼 休 憩					
3時限 (13:15～)		DVD 上映会② 場所:11月ホール小ホール	講演会③ 場所:20号館第1教室	DVD 上映会① 場所:11月ホール小ホール	
4時限 (15:00～)	DVD 上映会① 場所:2号館実学ホール	DVD 上映会① 場所:11月ホール小ホール		DVD 上映会② 場所:11月ホール小ホール	
5時限 (16:45～)	DVD 上映会② 場所:2号館実学ホール		DVD 上映会② 場所:11月ホール小ホール	DVD 上映会① 場所:11月ホール小ホール	
6時限 (18:25～)			DVD 上映会① 場所:11月ホール小ホール		

講演会①『ハンセン病家族訴訟が問うたもの～家族たちの思いとは何か』吉田 哲也さん

講演会②『SDGs(持続可能な開発目標)』—その概要および人権との関連性— 岡島 克樹さん

講演会③『キャンパス・ハラスメントの発生防止』～誰にとっても快適な学習・教育・研究・労働の場とするために～
御輿 久美子さん

DVD 上映会①『わっかカフェへようこそ』 35分

『インターネットと人権』—加害者にも、被害者にもならないために— 31分

DVD 上映会②『君が僕の息子について教えてくれたこと』 78分